MITSUBISHI ELECTRIC

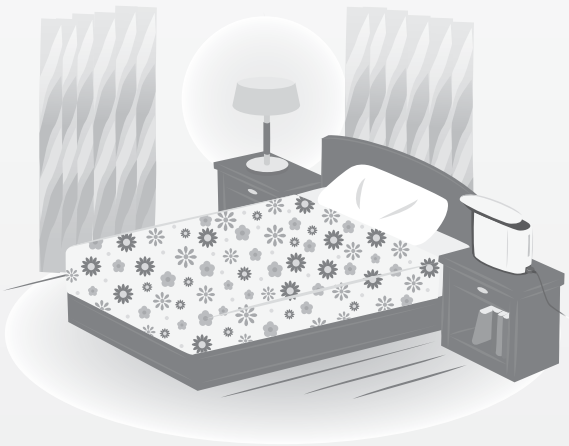
三菱パーソナル保湿機 家庭用

取扱説明書

形名

エスエイチ　ジェーエックス

SH-JX1



この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

製品登録のご案内

三菱電機のウェブサイトで「製品登録」いただくと、製品に関するお役立ち情報をメールやウェブサイトでご紹介します。

三菱電機製品登録　検索

もくじ

ページ

使うまえ

- 特長……2
- 安全のために必ずお守りください…3
- お願い……5
- 各部のなまえとはたらき……6
  - 前面
  - 背面
  - 内部
  - 操作部
- 持ち運ぶときは……7

使いかた

- 設置のしかた……8
- 準備……9
  - 給水する
  - 電源プラグをコンセントに差込む
- 使いかた……10
  - 運転する
    〈運転モードを切り替えたいとき〉
  - 終了する
  - 給水ランプ

こんなとき

- お手入れ……12
  - 週に1回……14
  - 汚れたとき……15
- 消耗部品の交換……16
- 保管と廃棄……16
- 定期点検のお願い……16
- 故障かな？と思ったら……17
- 保証とアフターサービス……19
- 仕様……裏表紙

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

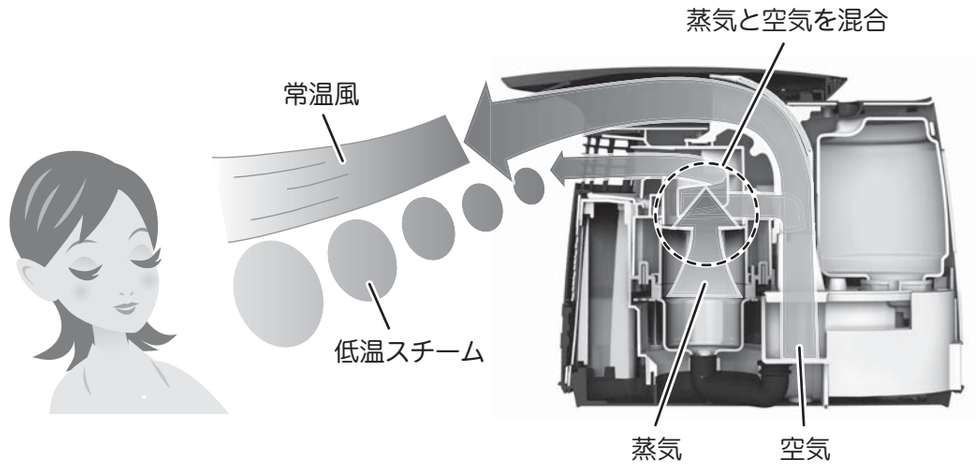
特長

眠っている間中、あなたの「お顔」を やさしく・しっかり潤します。

- お肌の乾燥に
- のど・鼻の乾燥に

蒸気に空気を混ぜ合わせた「低温スチーム」の広がりを「常温風」で抑えながら、約75cm先へスポット的に届けます。

◆お顔まわりを適切な湿度に保つので、お肌を潤し、のど・鼻の乾燥を抑えます。
◆スチームをお顔まわりに直接届け、お部屋全体の湿度上昇を抑えるので、結露やカビの心配を軽減します。



安全のために必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。

⚠注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

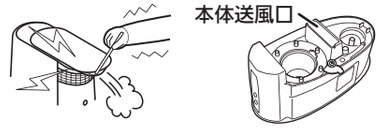
禁止	ぬれ手禁止	電源プラグを抜く
分解禁止	水ぬれ禁止	感電に注意（本体表示）
接触禁止	指示を守る	やけどに注意（本体表示）

⚠警告

禁止 下記の場所では使わない
- 幼児の手の届く場所
- 不安定な場所
- 顔より高い場所

転倒すると約60℃のお湯がこぼれてやけどの原因になります。

禁止 蒸気吹出口・吸気口・本体送風口に異物・指・水などを入れない



感電・やけど・けがの原因になります。

禁止 蒸気吹出口にさわらない、顔などを近付けない

約45℃の蒸気が出るためやけどの原因になります。

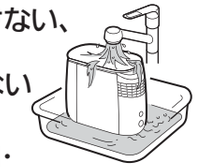
接触禁止 使用中・使用直後（約60分）は持ち運ばない、お手入れをしない

やけどの原因になります。

禁止 フード・蒸気ガイド筒 P6 をはずしたまま使わない

熱湯が吹き出してやけどの原因になります。

水ぬれ禁止 本体を水につけない、水をかけない、直接水を入れない



本体底面・吸気口・プラグ受け・本体送風口から水が回りこんで火災・感電・ショートの原因になります。

禁止 お手入れに下記の洗浄剤を使用しない

塩素系、酸性、アルカリ性、クエン酸（加湿器用洗浄剤・ポット洗浄剤）

特に蒸発皿に洗浄剤が残ると、有毒ガス発生や、蒸発皿に穴があいて水漏れの原因になります。

分解禁止 修理・分解・改造はしない

火災・感電の原因になります。
修理はお買上げの販売店または「三菱電機修理窓口」へご連絡ください。 P19

ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグ・マグネットプラグを抜差ししない

感電の原因になります。

⚠警告

禁止 **マグネットプラグにピンやごみを付着させない**

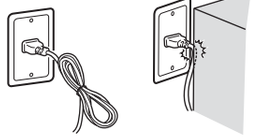
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止 **マグネットプラグをなめさせない**

乳幼児が誤ってなめないよう注意してください。感電・けがの原因になります。

禁止 **電源コードを傷つけない**

加工したり束ねたりしない、引っ張らない、はさみ込まない、上に物をのせない、コードの根元を曲げたまま使用しない

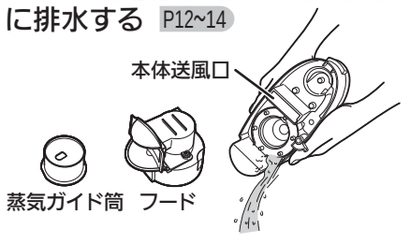


破損して、火災・感電の原因になります。

抜く **お手入れするときは電源プラグ・マグネットプラグを抜く**

感電の原因になります。

排水方向から **排水するときは、フード・蒸気ガイド筒をはずして排水方向に排水する** P12~14



手順と排水方向を誤ると、本体送風口から水が回りこんで火災・感電・ショートの原因になります。

AC100V **AC100Vのコンセントを単独で使用する**

AC100V以外、または他の器具と併用すると火災・感電の原因になります。

確認して差込む **マグネットプラグ・電源プラグは根元まで確実に差込む**

火災・感電の原因になります。
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

ほこりを取る **定期的に電源プラグ・マグネットプラグ・プラグ受けのほこりを取る**

ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

使用を中止する **故障・異常時には、直ちに使用を中止する**

- スイッチを入れても運転しないときがある。
- 水漏れする。
- 本体・電源コード・プラグが異常に熱い。
- 運転中異常な音や振動がする。
- コゲ臭い。
- 運転音が異常に大きくなる。
- 取付ネジが腐食、ゆるんでいる。
- 漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

火災・感電・けがの原因になります。
すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご連絡ください。

⚠注意

禁止 **本体カバーとタンクカバーを一緒に持ってはずさない**

落下してけがの原因になります。

禁止 **アロマオイルなどを使わない**

劣化して、水漏れの原因になります。

禁止 **運転するときや持ち運ぶときは、本体を傾けない**

水がこぼれて家財などをぬらす原因になります。

設置禁止 **暖房機・テレビなどの電化製品や、熱に弱いテーブルなどの上に置かない**

転倒すると感電・ショートの原因になります。
また本体底面の熱によりテーブルの変形・変色の原因になります。

設置禁止 **家具・壁・カーテンなどに蒸気が直接あたるところに置かない**

しみ・変色の原因になります。

使用禁止 **落としたタンク・本体を使わない**

そのまま使うと破損箇所から水漏れして、ショート・感電・発火の原因になります。
お買上げの販売店または「三菱電機　修理窓口」へご連絡ください。P19

取出す **持ち運ぶとき、タンクに水が入っている場合はタンクを取出す**

水がこぼれて家財などをぬらす原因になります。

プラグを持って抜く **電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く**

ななめに引き抜いたり、コードを持って引き抜くと、プラグの刃や芯線が破損してショート・感電・発火の原因になります。

抜く **長期間使用しないときは電源プラグ・マグネットプラグを抜いて、排水する**

絶縁劣化して漏電火災・感電・水漏れの原因になります。

使うまえ

お願い

製品の破損・劣化・誤動作や物損を防止するために、この欄をお読みください。

水道水・井戸水（飲用）以外は使わない

40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・香料・アロマオイル・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・マイナスイオン水などを使用すると、故障の原因になります。また、井戸水を使用すると、本体内部に付着する水アカが多くなることがあります。こまめにお手入れしてください。

こまめにお手入れする

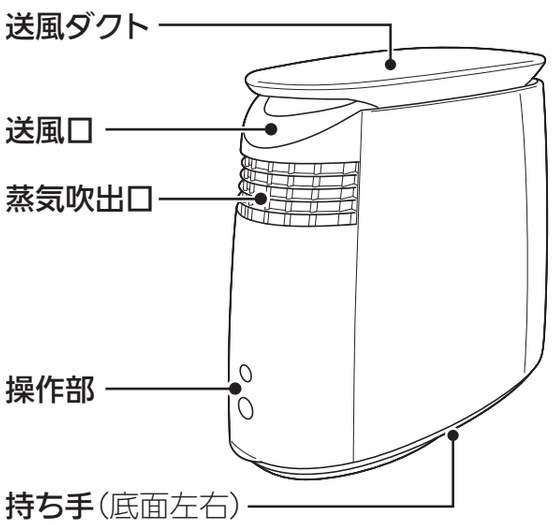
蒸発皿に水アカなどが付着したまま使用を続けると、スチーム発生量の低下や誤動作・故障の原因になります。付着する水アカの色（白・茶・黒）や固さは、水質によって異なります。P12~15

凍結に注意する

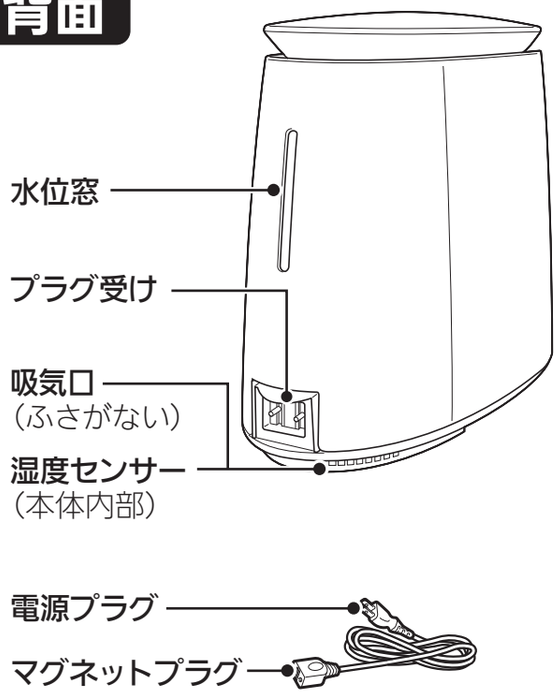
凍結のおそれがあるときは、タンクと本体の水を捨ててください。凍結するとタンク破損の原因になります。また、凍結したまま使用すると、故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき

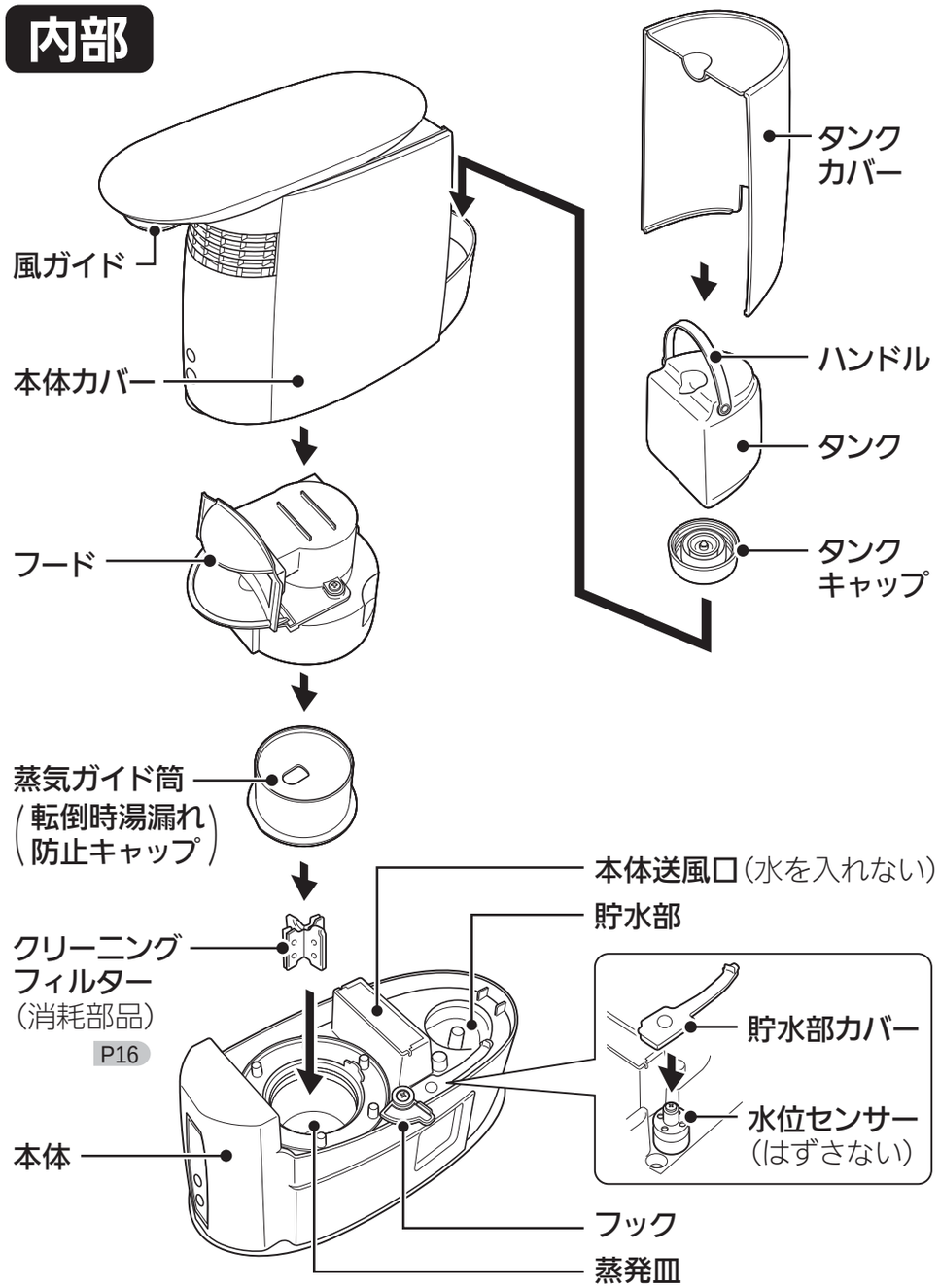
前面



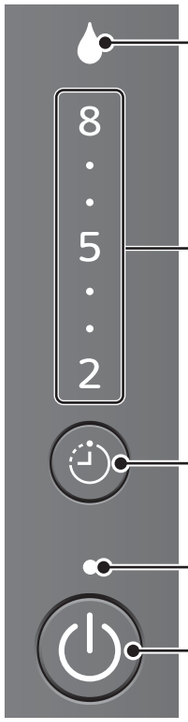
背面



内部



操作部



給水ランプ P11
タンクの水がなくなると、点灯してお知らせ。

切タイマーランプ P10
運転残り時間を表示。

運転切替スイッチ P10
- 切タイマー運転と連続運転を切り替える
- 切タイマー運転時間を設定する。

電源ランプ P10~11
運転「入」のときに点灯。

電源スイッチ P10~11
運転を「入/切」する。

持ち運ぶときは

①運転「切」にする
②本体を約60分間冷ます
③電源プラグを抜く
④タンクを取出す
⑤本体底面の持ち手を両手で持って運ぶ

⚠注意

運転するときや持ち運ぶときは、本体を傾けない
持ち運ぶとき、タンクに水が入っている場合はタンクを取出す
水がこぼれて家財などをぬらす原因になります。

設置のしかた

1 机・フローリングの床など、水平で固い場所に置く

毛足の長いじゅうたん・布団の上に置かないでください。水がこぼれたり、吸気口がふさがれて安全装置が誤作動することがあります。

⚠警告

下記の場所では使わない

- **幼児の手の届く場所**
- **不安定な場所**
- **顔より高い場所**

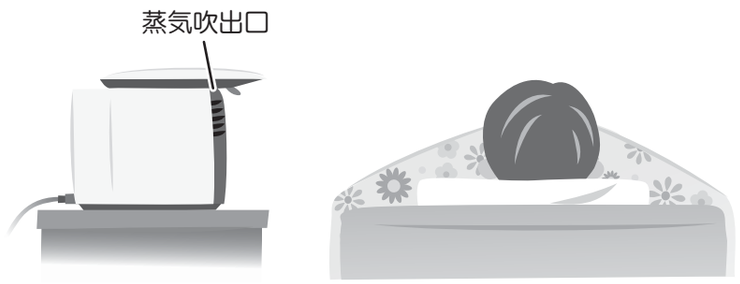
転倒すると約60℃のお湯がこぼれて**やけどの原因**になります。

2 顔から約75cm離す

- 効果的に使っていただくための推奨距離です。
- 75cmより離して使う場合、お顔まわりへ届く蒸気が少なくなります。
- 75cmより近づけて使う場合、風が強くなりますので風が気になるときは、距離を離して風の強さを調整してください。

＜読書のときにも＞

3 蒸気吹出口を顔の高さに合わせる



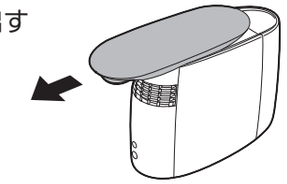
お知らせ　エアコン・扇風機・サーキュレーターの風があたる場所で使用すると、顔に蒸気が届かないことがあります。

準備

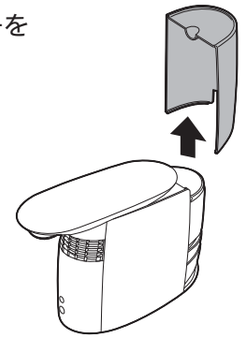
給水する

1 タンクを取出す

①送風ダクトを引き出す



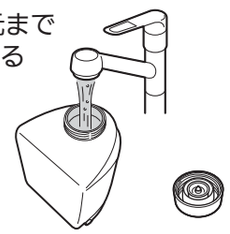
②タンクカバーをはずす



③ハンドルを持ってタンクを取出す

2 給水する

①キャップをはずす
②水道水を口元までゆっくり入れる



③キャップをしめる

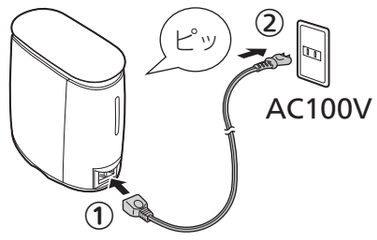
3 タンク・タンクカバーを取付け、送風ダクトを元に戻す

蒸発皿に水が満たされるまでに、約1分間かかります。

おねがい
- 40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・香料・アロマオイル・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・マイナスイオン水などは使用しないでください。
- 井戸水を使うと、本体内部に付着する水アカが多くなることがあります。こまめにお手入れしてください。
- タンクのキャップをしっかり締めてください。締めづらいときは、キャップを1度開ける方向に回し、タンクとかみ合わせてください。
- タンクの水が本体にかかった場合は、ふきとってください。

電源プラグをコンセントに差込む

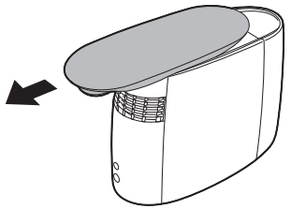
①マグネットプラグを本体のプラグ受けに接続する
②電源プラグをコンセントに差込む



おねがい　必ず付属のマグネットプラグを使用してください。他の家電品のマグネットプラグは使用しないでください。

運転する

1 送風ダクトを引き出す



送風ダクトを引き出さないで運転すると、蒸気が顔に届きません。

2 電源スイッチを押す

押す

- 電源ランプ点灯
- 運転開始

お知らせ

- 工場出荷時（お買上げ時）は、8時間の切タイマーに設定されています。
- 蒸発皿が加熱されて蒸気が出るまでに4〜6分間かかります。
- ご使用開始直後、しばらくはゴム・プラスチック・塗料のニオイが気になる場合があります。ご使用するにつれてニオイは少なくなりますが、気になる場合は換気をしてください。
- 運転中にタンクの水がなくなると、給水ランプの点灯のみでお知らせします。（アラームは鳴りません）

運転モードを切り替えたいとき

＜切タイマー運転＞

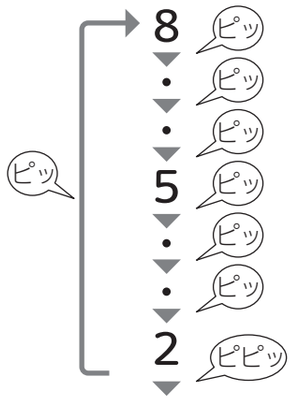
- 選んだ時間で運転し、自動で止まります。
- 周囲の温度/湿度に合わせて間欠運転します。
  ※間欠運転中は、ヒーター・送風ファンが停止することがあります。
- 8時間〜2時間から選べます。おやすみのときなどに、睡眠時間に合わせて設定してください。

＜連続運転＞

- 連続して運転したいときにお使いください。（最長で約4時間運転します）

運転切替スイッチを押す

- 押すごとに、「8〜2時間（切タイマー運転）」「表示なし（連続運転）」が切り替わる



- 切タイマー運転中は時間が経過するごとに、切タイマーランプ表示が徐々に減少

終了する

1 電源スイッチを押す

押す

- 電源ランプ消灯
- 運転終了

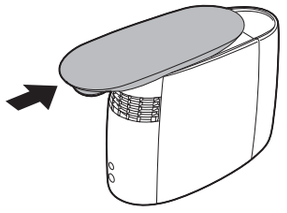
再度、運転するときは

設定を記憶しているため、前回設定した運転モードで運転を始めます。
ただし、電源プラグを抜いた場合は、8時間の切タイマー設定で運転を始めます。

送風ファンが止まってから、電源プラグを抜いてください。

運転「切」にしても、本体内の温度の上昇を防ぐため、送風ファンが約6分間回ります。

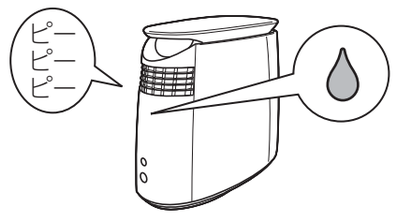
2 送風ダクトを元に戻す



給水ランプ

タンクの水がなくなって蒸発皿の水位が下がると、空だき防止のために水位センサーが働いて自動的に運転を停止し、給水ランプの点灯とアラームでお知らせします。

運転「切」にし、送風ファンが止まってから給水してください。



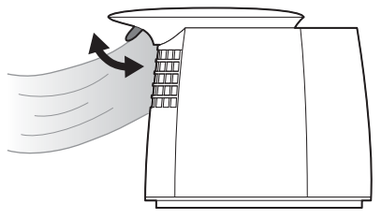
- 運転中は、給水ランプの点灯のみでお知らせします（アラームは鳴りません）。
- タンクの中に少量の水が残っている場合がありますが、故障ではありません。

＜続けて運転する場合は＞

①電源スイッチを押して、運転「切」にする
②本体を約6分間冷ます
③タンクに給水する
（蒸発皿に水が満たされるまでに、約1分間かかります）
④ もう1度電源スイッチを押して、運転「入」にする

メモ 蒸気が顔に届かないとき

風ガイドの角度を調整してください。



お手入れ

⚠警告

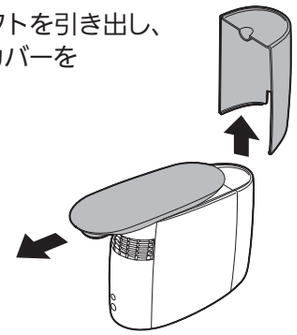
- **使用中・使用直後（約60分）はお手入れをしない**
  やけどの原因になります。
- **本体を水につけない、水をかけない、直接水を入れない**
  本体底面・吸気口・プラグ受け・本体送風口から水が回りこんで**火災・感電・ショートの原因**になります。
- **お手入れに下記の洗浄剤を使用しない**
  塩素系、酸性、アルカリ性、クエン酸（加湿器用洗浄剤・ポット洗浄剤）
  特に蒸発皿に洗浄剤が残ると、有毒ガス発生や、蒸発皿に穴があいて水漏れの原因になります。
- **お手入れするときは、電源プラグ・マグネットプラグを抜く**
  感電の原因になります。

手順

1 電源プラグ・マグネットプラグを抜く

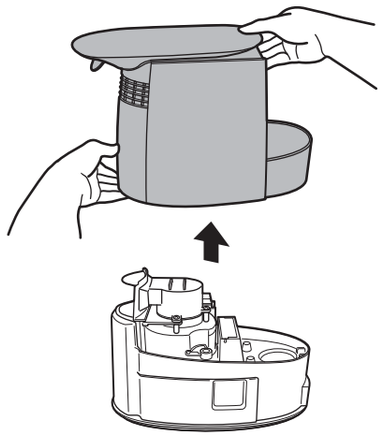
2 各部をはずす

①送風ダクトを引き出し、タンクカバーをはずす

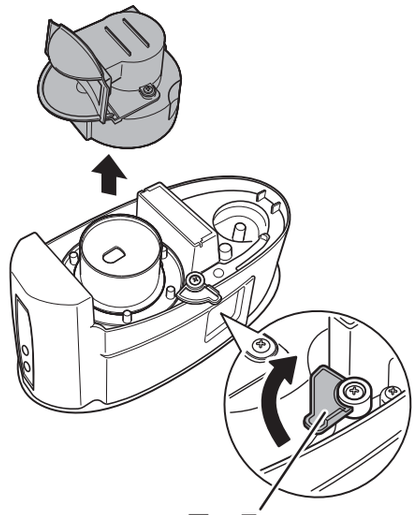


②ハンドルを持ってタンクを取出す

③本体カバーをはずす

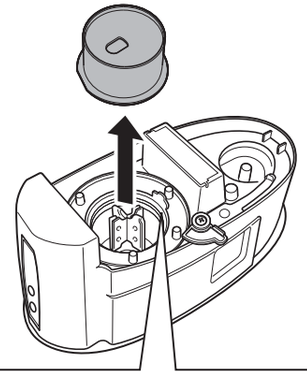


④フックを回し、フードをはずす



フック
フードを取り付けるときは、内側に回す

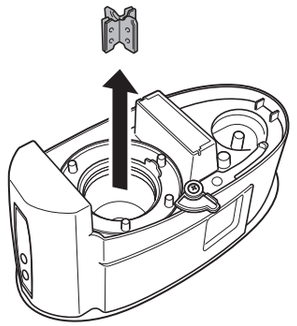
⑤蒸気ガイド筒をはずす



戻すときは、切欠きを蒸発皿上部の凸部に合わせる

おねがい 蒸気ガイド筒は、転倒時のお湯の流出量を抑える部品です。忘れずに取付けてください。

⑥クリーニングフィルターを取出す



3 お手入れする

週に1回
本体内部・吸気口 P14~15

汚れたとき
タンク・本体 P15

4 各部を元に戻す

週に1回

本体内部

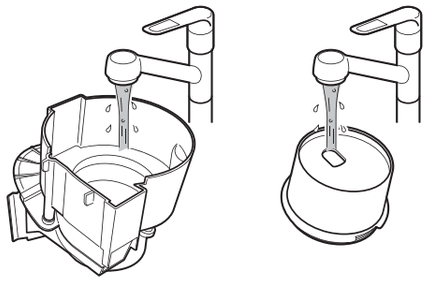
運転していると貯水部や蒸発皿に水アカが溜まります。
水アカを放置すると固くなり、取れにくくなります。
固まってしまう前に、週に１回は必ずお手入れしてください。
水アカの色（白・茶・黒）や固さは水質によって異なります。

おねがい　本体内部のお手入れには洗剤を使わないでください。
蒸気吹出口から泡が吹出す原因になります。

お知らせ
- 水アカは、水道水に含まれているミネラル分（カルシウム・マグネシウム等）が固まったものです。
- 水アカが溜まるとクリーニングフィルターが固まり、スチーム発生量の低下や水漏れの原因になります。

1 フード・蒸気ガイド筒・クリーニングフィルターを水洗いする

水洗い後は、よく水気を切ってください。

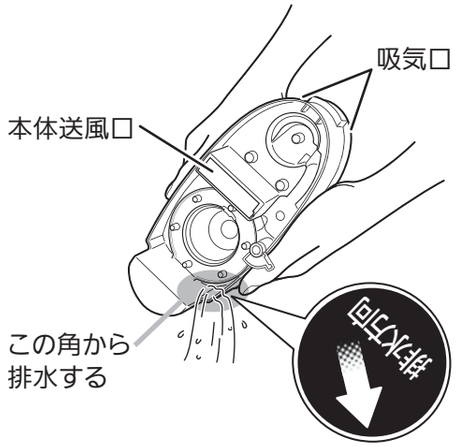


水でもみ洗い

水アカなどを吸着し、蒸発皿につく汚れを減少させます。長持ちさせるために、こまめに水洗いすることをおすすめします。
破れたり、水アカがついて固くなったら交換してください。P16

2 水と水アカを捨てる

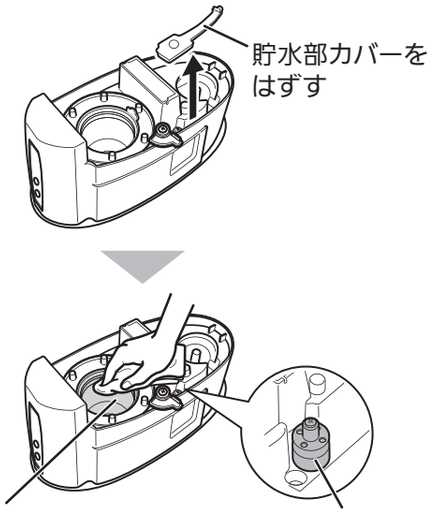
本体内部の「排水方向」を確認し、
矢印表示の角から排水する



＜水アカが流れないときは＞
水アカを歯ブラシ、もしくはスポンジでこすり洗いし、給水したタンクをセットして再度排水してください。

おねがい　吸気口・本体送風口に、水が入らないように排水してください。
水が入ると、故障の原因になります。

3 蒸発皿・水位センサーに付着したごみを取り除き、柔らかい布で水ぶきする



蒸発皿
底穴の奥はゴムホースです。棒などでつつかないでください。

水位センサー
はずさないでください。

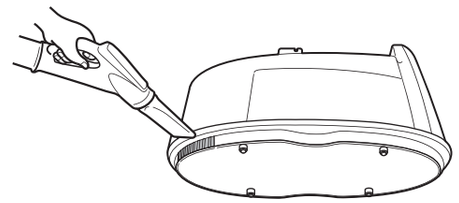
＜蒸発皿の水アカが落ちにくいときは＞
割りばし等を使ってこすり取ってください。

おねがい　多少水アカが残っていても使用できますので、蒸発皿を金属タワシ等でこすらないでください。蒸発皿の塗膜層に傷がつくと、蒸発皿が腐食する原因になります。

週に1回

吸気口 P6

本体を横に傾けて、
掃除機でほこりを吸い取る



おねがい　水洗いしないでください。水が入ると、故障の原因になります。

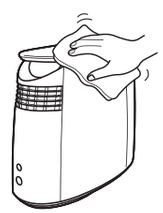
汚れたとき

タンク

水を捨て、
少量の水を入れて
振り洗いする

本体

柔らかい布でふく



汚れがひどいときは、
中性洗剤にひたした柔らかい布を
固くしぼってふきとり、からぶきする。

消耗部品の交換

交換時期がきたら、新しいものと交換してください。
交換時期は、使用環境により異なります。

クリーニングフィルターの交換

破れたり、水アカがこびりついたら、交換してください。

1 タンクカバー・本体カバー・フード・蒸気ガイド筒をはずす

2 クリーニングフィルターを交換する

消耗部品

●クリーニングフィルター（1組）

●形名：SVPR-104FT
●形名コード：56N 108
●サービス部品番号：M48 P09 152

お近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

保管と廃棄

保管するとき

1 お手入れ P12~15 のあと、よく水をふき取ってかげ干しする

2 お買上げ時の包装箱に入れるかポリエチレン袋などで包み、保管する

おねがい
- 高温になるところを避け、湿気の少ない所で保管してください。
- 付属のマグネットプラグも本体と一緒に保管してください。

廃棄するとき

各自治体の指定にしたがって廃棄してください。

- クリーニングフィルター
  材質：ポリプロピレン繊維
- 本体
  （分解せずに、ゴミ捨て規則にしたがって廃棄してください。）

定期点検のお願い

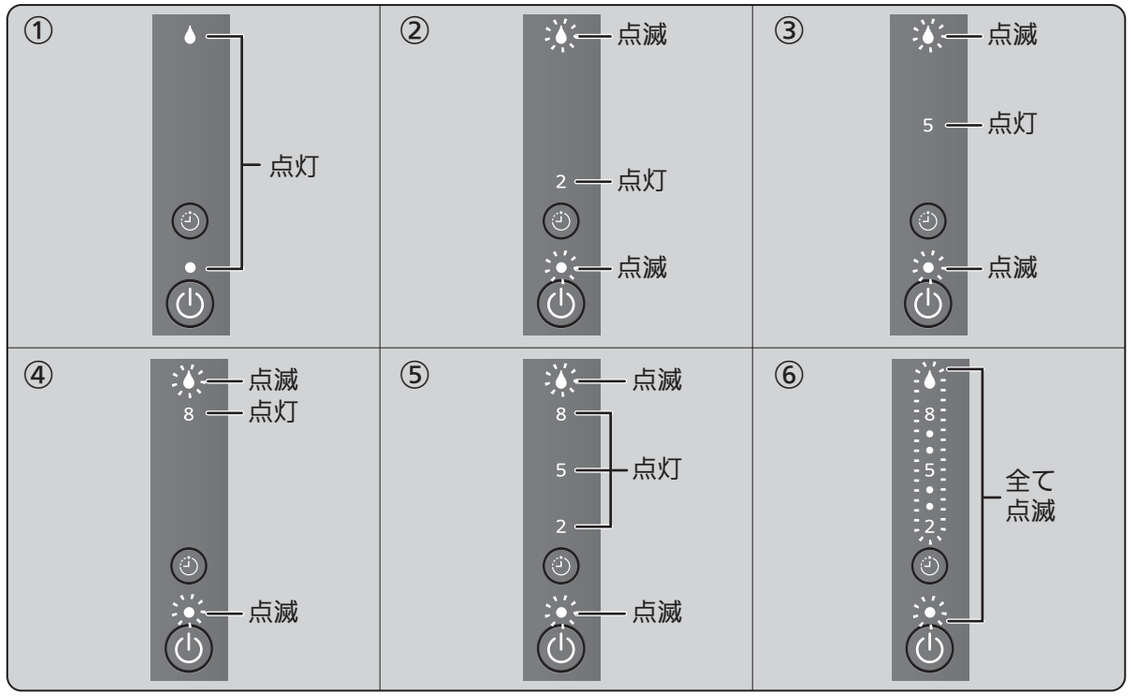
長期間ご使用になりますと機器の点検が必要となります。未然にトラブルを防止し安心してご使用いただくために、シーズン終了後などにお買上げの販売店、またはお近くの「三菱電機　修理窓口」（19ページ）に点検依頼されることをおすすめします。定期点検・部品交換の費用は、お客さまにご負担いただきます。

故障かな？と思ったら

下記の症状については、原因・処置方法の欄をお読みください。

状態		原因・処置方法
蒸気	蒸気が見えない	●超音波式加湿機とは違い、高温の蒸気を風で冷却して保湿するため、室内の温度・湿度によっては蒸気が見えなくなります。タンクの水が減っていれば、保湿しています。
蒸気	蒸気が出ない	●「切タイマー」運転では、保湿を入/切します。 P10 ●マグネットプラグがはずれていませんか。 →正しく接続してください。 P9 ●蒸発皿、クリーニングフィルター、吸気口が汚れていませんか。 →お手入れしてください。 P12~15
蒸気	蒸気が出ない	●切タイマー運転終了後ではありませんか。 →切タイマー運転を解除してください。 P10
蒸気	蒸気がにおう	●水道水に含まれる塩素のにおいや、本体のプラスチックのにおいがすることがあります。
タンクに水が入っているのに給水ランプが点灯する		●水位センサーがひっかかっていませんか。 →水位センサーの周りのゴミを取除いてください。 P15 ●給水したタンクをセットしたあと、電源スイッチを入れ直しましたか。 →給水ランプ点灯後に給水したときは、電源スイッチを入れ直してください。 P10~11
音がする	「ブクブク」という音がしたり止まったりする	●水が沸騰する音です。切タイマー運転中は、保湿を入/切するため、聞こえたり止まったりします。
音がする	「ボコボコ」という音がする	●タンクから蒸発皿に水が供給されるとき、タンクの中に空気が入る音です。
音がする	「ブーン」という音がする	●送風ファンのモーターが動いている音です。切タイマー運転中は周囲の温度/湿度に合わせて間欠運転するため、ヒーター・送風ファンが入/切します。 P10
音がする	はじける音がする	●アルカリイオン水を使用したり、芳香剤・アロマオイルなどの香料を水に混ぜていませんか。 →故障の原因になりますので、使わないでください。
本体カバーの裏側に、たくさんの水滴がつく		●蒸気ガイド筒・フードを確実に取付けていますか。付け忘れたり、フードのフックがはずれていると、蒸気がもれて水滴がつきます。→確実に取付けてください。 P12~13
蒸発皿に水アカがつく		●水道水を蒸発させると、水に含まれているミネラル分が水アカとして固まります。水アカが溜まると誤動作の原因になります。→こまめにお手入れしてください。 P12~15
フードが変色する（黄変・白変など）		●プラスチック部分に水アカが付着し、変色することがありますが、性能に問題はありません。
本体カバーが閉まらない		●蒸気ガイド筒・フードを確実に取付けていますか。 →確実に取付けてください。 P12~13

運転しない/下記の表示がでている



原　因　・　処　置　方　法

①	●タンクの水がなくなっていませんか。 →タンクに給水し、電源スイッチを入れ直してください。 P9~10
②	●本体カバーを確実に取付けていますか。→本体カバーを確実に取付けてください。 P12~13
③	●本体を傾けたり倒したりしていませんか。 →本体を水平なところに設置し、電源スイッチを入れ直してください。 P3・10
④	●吸気の温度が0℃以下、または40℃以上になっていませんか。(暖房機の温風が本体にあたっていませんか。)→吸気の温度が0℃～40℃のところに設置し、電源スイッチを入れ直してください。 ●壁やカーテンに近すぎませんか。→正しい設置場所で使用してください。 ●吸気口が目づまりしていませんか。→お手入れしてください。 P12~15
⑤	●空だきになっていませんか。 →水位センサーの周りのゴミを取除き、給水してから電源スイッチを入れ直してください。 P9~10・15 ●蒸発皿が汚れていませんか。→お手入れしてください。 P12~15
⑥	●故障です。運転「切」にして電源プラグを抜き、お買上げの販売店にご連絡ください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。

保証とアフターサービス

■保証書(別添付)

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から1年間です。ただし、クリーニングフィルターは消耗部品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

●当社は、このパーソナル保湿機の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店か下記の「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●**「故障かな?と思ったら」**(17～18ページ)にしたがってお調べください。
●なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●**保証期間中は**
修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●**保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

●**修理料金は**
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
●技術料…故障した製品を正常に修復するための料金です。
●部品代…修理に使用した部品代金です。
●出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●**ご連絡いただきたい内容**

1. 品　　名　三菱パーソナル保湿機
2. 形　　名　SH-JX1
3. お買上げ日　　年　　月　　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)
5. ご　住　所　(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール　いつもサンキュー　365日
0120-139-365(無料)

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。
〒154-0001　東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合
ナビダイヤル　TEL **0570-077-365**(有料)
ナビダイヤル　FAX **0570-088-365**(有料)
フリーコール・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
TEL 03-3414-9655　FAX 03-3413-4049

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634(無料)
インターネット
www.melsc.co.jp
携帯電話サイト
空メールの送り先：**fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。URLをメール返信します。

携帯電話・PHSの場合
ナビダイヤル　TEL **0570-01-8634**(有料)
ナビダイヤル　FAX **0570-03-8634**(有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

K14A

仕様

形名		SH-JX1
電源		単相100V　50-60Hz
消費電力		210W
スチーム発生量（最大）※1		210mL／h
連続運転時間※1		約4時間（切タイマー運転時：約8時間）
運転音※2		27dB
タンク容量		約0.97L
電源コード長さ		1.4m
寸法（高さ×幅×奥行き）		277×150×328mm
質量		2.9kg
安全装置	渇水時自動運転停止装置	貯水部の水位が規定値より低下すると、運転を停止します。
	空だき防止装置	何らかの異常で、渇水時自動運転停止装置が働かない場合、蒸発皿の温度が121℃以上になると作動して運転を停止します。「故障かな？と思ったら（17〜18ページ）」にしたがってお調べの上、電源スイッチを入れ直してください。
	温度過昇防止装置	万一、空だき防止装置も働かない場合は、この安全装置（温度ヒューズ96℃、169℃）が作動して全停止します。自然復帰はしません。
	室温異常時自動運転停止装置	室温が0℃以下になったり40℃以上になると、過保湿防止のため運転を停止します。室温が0℃を超え40℃未満の範囲になったとき、電源スイッチを入れ直すと復帰できます。
	過電流防止装置	何らかの異常で、基板の回路に過電流が流れた場合は、この安全装置（電流ヒューズ5A、2A）が作動して全停止します。自然復帰はしません。

※1　スチーム発生量・連続運転時間は室温20℃、湿度40〜60%の室内で運転した数値です。　**待機電力は、約1Wです。**

※2　運転音は本体周囲1mで測定した平均値です。

お客さま便利メモ（サービスを依頼されるときに便利です）　このパーソナル保湿機の形名は、SH-JX1です。

ご購入年月日	ご購入店名
年　月　日	電話　（　）

愛情点検　★長年ご使用のパーソナル保湿機の点検を！

ご使用の際、このようなことはありませんか。	●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。 ●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ●運転中に異常な音や振動がある。 ●本体のケースが変形していたり、異常に熱い。 ●その他の異常がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから必ず販売店にご連絡ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728−1

ZT791D055H01